

# 「労務者疫世」賞をつくりました。

みなさんの「作品」を待ちます。

「疫世」はまもなく20号。  
 毎号のなかみにつ  
 いて読者のみなさんか  
 らの感想をお持ちはこ  
 も多い。おみです。オ  
 ンハコとを知らる。も  
 かんオレはこういうも  
 か、オレはこういうも  
 書きたい。とか。  
 ふ、だん募集している  
 ほかに、あたらしく「賞  
 をつくってみなさんに作  
 を募集することになりま  
 した。  
 どうか、オレでなくは  
 書けない。という作品を  
 下記の要領に従って書い  
 て下さい。  
 待つてます。

「労務者疫世」編集委員会

## ☆作品募集の要項

- (1) 種類・小説／生活記録／詩／短歌／俳句
- (2) 長さ・小説と生活記録は田百字詰め  
の原稿用紙に20〜30枚ぐらい  
・詩は長くても100行まで。  
・短歌・俳句は一人で10首または  
10句以内。
- (3) 〆切・今年の十一月十五日
- (4) 宛先・〒西成区萩之茶屋三六一十五  
釜ヶ崎生協ビル「労務者疫世」  
郵便または直接持ってきて下さい。
- (5) 賞・小説と生活記録には当選作  
一編につき万円／詩は当選作  
一編につき五千円／短歌と俳句  
は優秀作品一首または一句に千  
円（各10首10句以内）／参加者  
全員に粗品（記念タオル）。
- (6) 選考・編集委員会の責任で行ない、本部の  
専任者の意見を聞くこともありません。
- (8) 発表・今年の十二月中旬

応募資格は別になし。誰でもいい。男でも女でも。筆名にいてもいなくても。どうぞ。